

## 教育委員会 4 月定例会会議録（要旨）

招 集 月 日	令和 2 年 4 月 1 3 日（月）	
招 集 場 所	瀬戸市役所 4 階 大会議室	
出 席 委 員	教育長 横山 彰 委 員 寺田 康孝                      委 員 加藤 高明 委 員 二宮 あづさ                    委 員 中根 志保 委 員 田中 直美	
欠 席 委 員	委 員 青山 貴彦	
議案説明のため に出席した職員	教 育 部 長                              林 敏彦 教 育 政 策 課 長                        松崎 太郎 学 校 教 育 課 主 幹                      長谷川 武宏 学 校 教 育 課 主 幹                      加藤 隆克 学 校 教 育 課 専 門 員                  沖本 千門 図 書 館 長                              吉村 きみ まちづくり協働課長                    熊谷 由美 文 化 課 長                              井上 紀和 ス ポ ー ツ 課 長                        田口 浩一	
書 記	教育政策課企画係長                    吉川 僚 教育政策課企画係                      葛西 匠	
傍 聴 人 数	4 名	
開 会 時 刻	午後 2 時 0 0 分	
閉 会 時 刻	午後 2 時 5 3 分	
	議 題	可否
1 報 告	(1) 令和 2 年度教育委員会事務局人事異動について (2) 令和 2 年度教育委員会事務局職員名簿について (3) 催物の後援・推薦に係る審査結果報告について (4) 催物の後援・推薦に係る実績報告について (5) 令和 2 年 1 月及び 2 月情報公開請求について (6) 令和元年度第 3 回瀬戸市小中一貫校開校準備委員会の開催について (7) 令和 2 年度入学児童生徒校区外通学申請者数について (8) 主任主事等発令・解任一覧表について (9) 児童生徒数及び学級数一覧表について (10) 令和元年度瀬戸市教育支援委員会事業報告並びに 令和 2 年度瀬戸市教育支援委員会事業計画について (11) 「みんなでつくる瀬戸の学校 2 0 2 0」について (12) 令和元年度学校評価結果報告書について (13) 令和 2 年度瀬戸市立小中学校長等名簿について (14) 学校給食費未納について (15) 令和 2 年度小中学生対象のスポーツ大会について	
2 議 案		
3 その他	・日程について	

横山彰教育長	<p>開会 午後2時00分</p> <p>ただいまから、令和2年4月定例会を開催します。</p> <p>本日の会議は、青山貴彦委員から欠席届が提出されており、委員の出席は5名となること。この場合、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項に基づき、会議は、教育長及び在任委員の過半数の出席をもって開催することができるものとされており、本会議は成立していることが告げられた。</p> <p>教育長から傍聴者に対して注意事項の説明があった。</p> <p>3月教育委員会定例会及会議録（要旨）の承認を受けた。</p> <p>1 報 告</p> <p>(1) 令和2年度教育委員会事務局人事異動について</p> <p>(2) 令和2年度教育委員会事務局職員名簿について 教育政策課長から、資料に基づき報告。</p> <p>(3) 催物の後援・推薦に係る審査結果報告について</p> <p>(4) 催物の後援・推薦に係る実績報告について 教育政策課長から、審査結果報告書に基づき、「第27回瀬戸新人演奏会」をはじめ、11件について催物の審査結果を報告。併せて、実績報告書に基づき、「混声合唱団アーチ・ヴォイス長久手 セカンドコンサート」をはじめ、9件の催物の実績について報告。</p> <p>(5) 令和2年1月及び2月情報公開請求について 教育政策課長から、資料に基づき報告。</p> <p>(6) 令和元年度第3回瀬戸市小中一貫校開校準備委員会の開催について 教育政策課長から、資料に基づき報告。</p> <p>(7) 令和2年度入学児童生徒校区外通学申請者数について 教育政策課長から、資料に基づき報告。</p>
加藤高明委員	<p>にじの丘小学校では、水南小から1名、幡山東小から2名、幡山西小から1名、菟山小から1名の方が申請している。このことについてどのように捉えているか。</p>
学校教育課主幹	<p>隣接学校選択制度廃止の移行措置や特定区域の方からの申請である。</p>
加藤高明委員	<p>申請者はにじの丘小に通うのか。</p>
学校教育課主幹	<p>そうである。</p>
加藤高明委員	<p>にじの丘学園に校区外通学している児童生徒はどのように通学しているか。</p>
	<p>上記の質問に対し、学校教育課主幹より後日、「小学生について、特定区域からの</p>

	<p>校区外通学の児童はバスによる通学となっており、隣接学校制度の移行措置及び留守家庭による校区外通学の児童は、主に保護者の送迎による通学となっている。中学生について、全員が特定区域からの校区外通学の生徒でありバスによる通学となっている。」と回答した。</p>
	<p>(8) 主任主事等発令・解任一覧表について 学校教育課専門員から、資料に基づき報告。</p>
	<p>(9) 児童生徒数及び学級数一覧表について 学校教育課専門員から、資料に基づき報告。</p>
加藤高明委員	<p>にじの丘学園について小学校5校が1校、中学校2校が1校となったため、クラス数が減っていることは承知している。そのことについて、クラス数がどのように変わったか詳しく知りたい。</p>
学校教育課専門員	<p>閉校した5校のクラス数の合計が30クラスであり、にじの丘小のクラス数が20クラスであるので、10クラス減っている。</p>
加藤高明委員	<p>にじの丘小学校以外でクラス数が減っているところはあるのか。</p>
学校教育課専門員	<p>東山小学校は70名減っているので単純計算で2クラス減っている。そのほかに30名以上減っている学校が陶原小、下品野小、西陵小である。</p>
	<p>(10) 令和元年度瀬戸市教育支援委員会事業報告並びに令和2年度瀬戸市教育支援委員会事業計画について 学校教育課専門員から、資料に基づき報告。</p>
	<p>(11) 「みんなでつくる瀬戸の学校2020」について 学校教育課専門員から、資料に基づき報告。</p>
	<p>(12) 令和元年度学校評価結果報告書について 学校教育課専門員から、資料に基づき報告。</p>
	<p>(13) 令和2年度瀬戸市立小中学校長等名簿について 学校教育課専門員から、資料に基づき報告。</p>
寺田康孝委員	<p>にじの丘小及びにじの丘中の教務主任欄に記載のある主幹教諭はどのような役割の先生か。</p>
学校教育課専門員	<p>主幹教諭は学校の計画等を作成する教務主任をサポートしながら、管理職とのつなぎ役を行う。また、年間計画についても教務主任とは異なった視点で見ることにより深いものにしていくことも役目である。</p>
寺田康孝委員	<p>特別支援学校では愛日地区以外から教員が転入しているが、他の市立小・中学校とは異なる枠組みであるのか。</p>
学校教育課専門員	<p>特別支援学校については他の市立小・中学校とは異なり、県単位で教員の異動がある。</p>

	<p>(14) 学校給食費未納について 学校教育課主幹から、資料に基づき報告。</p>
加藤高明委員	<p>現在もしっかり行っていると思うが、年度末に向けてよい形で終わることができるよう引き続きお願いしたい。</p>
寺田康孝委員	<p>3月に休校になった時の食品ロスについては一度、報告いただいた。5月6日まで休校になったため、瀬戸市と契約している業者等と何か影響は出ているのか。</p>
学校教育課主幹	<p>3月分について大半はキャンセルをし、調味料等の今後使えるものについては納品していただいた。しかし、今回は台風等と異なり期間が長いため、国からの補助金等の話は聞いている。それに伴い、現在、出荷できずに残っている在庫等の聞き取りを業者に対して行っている段階である。協議が整い次第、何かしらの措置を行っていきたいと考えている。そのため、現段階での実損はない。</p>
寺田康孝委員	<p>他市町村等でも三密を避けつつ、学校給食で使われる予定であった食品の販売等も行っていると聞いている。本市でも柔軟な対応をしていただきたい。</p>
	<p>(15) 令和2年度小中学生対象のスポーツ大会について スポーツ課長から、資料に基づき報告。</p>
加藤高明委員	<p>コロナウイルスが収束した段階で、部活動が再開されると思う。再開する時期と現在予定されている大会とのタイムラグについてどう対応する予定であるのか。</p>
スポーツ課長	<p>上位の大会があるものについてはその大会の日程に合わせて、中止という可能性もありうると思われる。学校再開や部活動再開、スポーツ施設等使用の再開となった段階で順次大会等が再開されることとなっている。</p>
	<p>3 その他</p> <p>教育政策課長より、令和2年5月の定例教育委員会等の日程について、令和2年度教育委員行事予定（4月～9月）、令和2年度定例教育委員会日程表(案)について説明。</p> <p>学校教育課専門員より、瀬戸市立学校の休校措置について、説明。</p>
寺田康孝委員	<p>愛知県からの指示ということもあるが、瀬戸市教育委員会として今後の方針を教育委員と協議しながら決めていってほしいと思う。また、命にかかわることであるため、子どもの安心・安全を確保してほしい。現在5月6日まで休校となっているが、今後どのようになるかわからないため、時間を有効活用し、最善の方法をとっていただきたい。想定外ということがないように、様々なことを想定し、教育長から上へ話を上げてほしい。</p>
加藤高明委員	<p>予断を許さない状況であるため、臨機応変に的確に対応できるように、教育長はじめしっかりと取り組んでいただきたい。</p>

学校教育課主幹

学校給食では3月に今年度の実施計画表を作成し、4月10日に給食開始と報告した。そのことについて5月7日に学校再開が予定されているため、給食開始が5月11日を予定している。また、1年生は5月14日を開始日と予定している。

加藤高明委員

5月11日を給食開始ということで準備を進めており、直前に状況が変わった場合、そのような対応をする予定か。

学校教育課主幹

4月19日まで休校となっていた時にも20日から給食が始まるのかということもあった。しかし、今回は事前に開始後2日間は短縮授業であり、3日目から給食を開始し、1年生は再開した日の1週間後から給食を開始するという決定があった。このように、日にちのある中で、予定が決定していれば、準備はできると考えている。

加藤高明委員

1か月分の献立が決まっているが、給食が中止になった場合、献立はずらすのか。

学校教育課主幹

献立を決めてから発注するため、予定している献立は当月中にずらすことはしない。しかし、4月の献立の中で入れるべき献立があれば、秋以降に出る可能性はある。

寺田康孝委員

休校になっている間の授業のコマ数をどうするのかという点で、瀬戸市だけ授業数が少ないということがなく、他市町村と同じ状況になるようにしっかりと行っていただきたい。

閉会 午後2時53分

教育長

横山 彰

教育長職務代理者

寺田康孝